

■助成金の種類：スタート助成（1年目）

■助成事業名：市内史跡巡りウォーク事業

■団体名：中山道鶉沼宿ボランティアガイドの会



↑貞照寺本殿、川上貞奴の墓などを案内した



↑ポイントごとに説明を行った

■事業内容

- ・史跡に触れることで、市内の史跡に興味を持ち、誇りを感じてもらえるように、また市外の方に参加してもらうことで各務原市の歴史的なブランドをアピールすることを目的に、「市内史跡巡りウォーク」を計33回実施し、延べ527人が参加した。
- ・「各務原市内史跡巡りウォーク」のガイドブックを作成した。
- ・11月6日に「ねぶか雑炊と伊能忠敬歩測の道」を開催した。参加者は29人。
- ・史跡巡りウォークを広めるためのPR活動、ガイドのスキルアップのための「研修」「近隣宿場のボランティアとの交流」を行った。

■事業費総額：450,428円 助成金額：300,000円

- ・主な経費内容：市内史跡巡りウォークのガイドブック印刷代、市内史跡巡りウォークのガイド交通費

■成果

- ・「市内史跡巡りウォーク」では、延べ56人のボランティアガイドがそれぞれの持ち味を発揮しながら参加者を案内した。実施後のアンケートや聞き取りでは、「身近にこれほど多くの史跡があることを始めて知った」との声が寄せられた。

■団体の活動目的・目標

- ・市民が地域の「宝」である史跡を知ることで郷土の魅力を実感し、奥深い歴史に誇りを感じてもらうこと、また市外の方に参加してもらうことで各務原市の歴史的なブランドをアピールすることを目的に、中山道鶉沼宿の街道及び宿場内の文化財や諸施設への来訪者に対し、ボランティアとしてのガイドサービスを行う。
- ・ボランティアガイド同志の勉強や交流を通じて、地元の歴史や文化への認識を高めることにより、ガイド活動の充実を図る。